

韓国

十月社会主義大革命一〇五周年を迎え、日本の同志のみなさんに

戦争によって、インフレによって、経済危機によって、極右政治勢力の伸長によって等々、労働者・人民の貧困と苦痛がさらに深刻になっている危機的な世界情勢のもとで、十月社会主義大革命一〇五周年記念集会を組織・開催される日本の労働者同志のみなさんに連帯のあいさつを送ります。

現在、韓日両国の労働者・人民も、物価暴騰、極右政治勢力の暴圧と伸長によって、貧困と不安などの苦痛が加重されており、また韓米・日米・韓米日連合軍事訓練の拡大・強化による軍事的緊張の高まりにも苦しめられています。

さらに最近、韓国では、重大災害処罰法の制定にもかかわらず、連日むごたらしい災害が発生しており、これに対する労働者・人民大衆の怒りが高まっています。

先日、韓国最大の製パン財閥の工場における労災事故で労働者が死亡し、「労働者たちの死で作られたパンを拒否する」という叫びがわき起こり、拡散しています。あちらこちらで労働者・人民のむごたらしい生と死の行列が続いているためです。

ところで、「労働者たちの死で作られたパンを拒否する」という叫びだけでは決して労働者たちの死を防ぐことができないことも、賃金引き上げ要求だけでは決して貧困の苦痛から逃れることができないことも、わたしたちは知っています。慢性的な貧困と死から抜け出しうる唯一の道は、労働者・人民の膏血で栄える資本主義を拒否することです。

戦争の脅威と極右政治勢力のむごたらしい暴圧から抜け出すことができるのも、ただその道のみです。

わたしたちが社会主義を指向する理由は、まさにそれです。

議会主義的・経済主義的・国家・国民主義的・社民主義的闘争は、労働者人民大衆を誤った方向に導き、資本主義を維持することに服務するだけだということは明確です。

労働者人民のあらゆる苦痛の根源は、そしてさらに人類を絶滅させるかもしれない戦争の根源は、利潤のための剰余価値の搾取体制としての資本主義的生産様式、まさにそれであるがゆえに、この生産体制じたいを克服・廃絶すること、生産手段を労働者人民の共同のものにすることだけが、したがって国内における、そして労働者国際主義に立脚した国際的な階級闘争だけが、労働者人民を、人類を、苦痛から、死と絶滅から救い、平和で友愛に満ちた世界を建設する道であるのはきわめて自明です。

世界的な規模で危機が高まり激化している情勢であるがゆえに、韓・日労働者階級の連帯も、これまでに増して緊要です。堅い連帯のあいさつを送りながら。

二〇二二年十一月五日、ソウルより

労働社会科学研究所運営委員会

【訳＝土松克典】